



木が誘い、木と戯れる。木の薫陶を受け、本物に暮らす。

自然素材の「呼吸する家」とは？ 真冬に自然素材の「呼吸する断熱材」を体感

耐震性が高くても呼吸しない家は腐ります。長持ちする家づくりに最も大切なことは見えない部分が呼吸すること。

高気密・高断熱化が進むにつれ、呼吸できない新材の多用により、結露やカビの発生しやすい環境となり、建物寿命が短くなってしまいました。

築100年の木造住宅が、現存しているのはなぜでしょうか？ それは自然素材を適確に使い、建物を呼吸させる技術があったからです。

熊本地震で倒壊した建物の原因について、建築基準法を満たした建物でも木材が呼吸できず、湿気や結露で、カビや腐食が発生したことが要因のひとつでした。

家の見えなくなる部分（野地板・外壁・室内壁・壁下地・断熱材・床下）が呼吸できることが、何よりも重要であると言えます。

耐震性だけでなく、長期にわたる耐久性を追求し、春原木材は呼吸する家づくりにこだわり続けます。

セルロースファイバーが持つ調湿性に加え、心地よさの秘密は「容積比熱」にあります。

「冬場に家の中に入っても息苦しさを感じない」

「夜中に暖房を切っても朝はふんわりと暖かい、他の断熱材と明らかに違う」「空気がさわやか」など、アンケート結果でも体感による評価が高いです。

セルロースファイバーは、外気温が室内の温度に影響を及ぼしにくく、同程度の熱伝導率を持つ他の断熱材の住宅にはない快適性が体感できます。

セルロースファイバーは、容積比熱がグラスウール16Kの約7.7倍も優れているため、その蓄熱性の高さから室内まで冷気が入りにくくなるのです。

セルロースファイバーは施工密度が高く、断熱材使用量が多いため、施工に時間がかかりますが、容積比熱という考え方では逆に他の断熱材と比較して、冬の快適性にも優位に働くことが明らかになりました。



光熱費の大幅削減！

「呼吸する断熱材」は、快適な湿度を自然にコントロールしてくれるのです。夏の蒸し暑い日は、カラリとした涼しさ。冬の締め切った室内は清々しい暖かさが実現できます。エアコンなどにたよらず、健康的で人にやさしい断熱材です。さらに光熱費を節約でき、家計にもやさしい断熱材を体感して見ませんか？

100年後の子どもたちへ伝えたい
春原木材の想いが詰まった本
「未来へ伝える木のぬくもり」を
つくりました

春原木材の哲学
家づくりの思想がここに 있습니다



◆ご来場のお客様に進呈いたします

セルロースファイバーとグラスウール16Kの性能比較

	熱伝導率 (W/mK)	比熱 (KJ/kgK)	密度 (kg/m ³)	容積比熱 (KJ/m ³ K)
セルロースファイバー	0.040	1.88	55	103.40
グラスウール16K	0.038	0.84	16	13.44
比較	1.05倍	2.24倍	3.44倍	7.69倍



●新型コロナウイルス感染拡大防止の対策として、会場内で密接しないために入室制限のお願いをすることがあります。 ※マスク着用でのご来場、手指のアルコール消毒、手袋の着用のお願いなど、詳しくはお問い合わせください。

春原木材でなければできないものにこだわり続ける



健やかで自然な暮らしへ……

住まいに求められること……
それぞれに違っていても、
私たち日本人の遺伝子には
「自然とともに暮らす」という
潜在的な意識が
備わっているのではないですか？
今、「暮らし」を再認識すると、
デザインや機能的な設備などに目が奪われ、
日本人らしい「暮らし」が忘れ去られてきています。

春原木材は、「緑」「光」「風」をたくみに採り入れ、
「木」「土」「紙」が
自然と豊かに共鳴する空間を創りだし、
未来へ伝えていくべきだと想います。
健やかで自然な暮らしへ……健康&自然住宅

自然素材の適材適所へのこだわり

春原木材は厳選した素材を用い、昔からの無垢材にこだわり続けています。
木の良さを知り尽くした材木屋のプロとして、産地を厳選した無垢材を「適材適所」に用いています。

床材はキズに強く、弾力のあるサクラの無垢板、木の呼吸作用を妨げない植物油で仕上げています。夏の涼、冬の暖といった、無垢材ならではの心地よさが感じられます。



和室は、ヒノキを用いた本格的な真壁づくりとし、大黒柱も設えています。

畳は国産減農薬のイ草を用いた、春原木材オリジナルの炭入り健康畳を敷いています。下地となる荒床はヒノキの無垢板張りで、畳の呼吸を妨げず、カビの発生を未然に防いでくれます。



収納などせまい空間は有害物質の濃度が高くなります。そこで春原木材ではすべての収納内部に国産スギの無垢板張りが標準仕様。木の呼吸作用で結露を防ぎ、ホルムアルデヒドの心配もありません。

自然素材の力を生かして、限りなく自然に近いピュアな室内空気環境をつくり出すことで、家族が健康でいつまでも安心して暮らせることが、私たち春原木材の使命です。

光と風。バルコニー・ガーデンで自然と親しむ。

未来につながる価値をつくること。
お一人おひとりの人生に、豊かさをもたらすこと。
私たちの探究に、決して終わりはありません。

創業71年の春原木材の技術力・総合力により、
お客様にオンリーワンの上質で安心な
「本物の木の家」を提供いたします。

「健やかで自然な暮らし」をテーマに、
四季の移ろいを感じながら日々を楽しむ……
そんな癒しの空間を実現しました。

語り継がれる家族の絆

いつの時代でも家族にはそれぞれの物語があります。そのシーンを見守り続けてきた家の象徴が在りました。次の世代へ引き継ぐべき家の象徴、「家族の絆」を新たなカタチで再生し、大切に残していきたいと、春原木材は考えています。



長野市松代町

●新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、会場内で密接しないために入室制限のお願いをする場合があります。

完成会場

春原木材

お客様へのお願い
※マスク着用でのご来場、手指のアルコール消毒、手袋の着用をお願いなど詳しくは春原木材まで、お問い合わせください。

未来へ伝える木のぬくもり
株式会社 春原木材

TEL.026-278-4111
〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5
ホームページ <https://sunohara-kinoie.jp>